

ちっぷべつ

広報
Public Relations Magazine



12
December 2019
No.592

- 暴風雪による災害に備える・・・2
- 後期高齢者医療制度のお知らせ・・・10
- 年末年始の施設休業について・・・5
- 教育通信・・・・・・・・・・・・・・14
- ちっぷ100人サミット開催・・・6
- 救命講習を受講してみませんか・・・16
- 水道凍結にご注意ください・・・7



11/6 こども園おゆうぎ会

こども園でおゆうぎ会が行われ、かわいらしい衣装を身にまとった園児達が劇や踊りなどを披露し、保護者から大きな拍手が送られました。

暴風雪による災害に

備えましょう

暴風雪は、発達した低気圧が北海道付近を通過する時や冬型の気圧配置で季節風が強まる時などに発生します。

また、空知地方では、石狩湾付近に小さな低気圧が発生した際に局地的に暴風雪となることがあります。

北海道では、暴風雪による災害が繰り返し起きており、時には人命を奪うほどの災害となることがあります。平成25年3月の暴風雪災害では、午前中晴れていた天気の数時間後に急変し、猛ふぶきや吹き溜まり、視界不良となっており、道内各地で車の立ち往生が多数発生しました。

暴風雪時にはその他、吹き溜まりで車のマフラーが塞がれ車内での一酸化炭素中毒、ホワイトアウトで身動きが取れなくなり体温が奪われることによる低体温症、飛散物等によるけが、電線断線による停電など、様々な形態の災害が起きるおそれがあります。

気象台では、暴風雪により重大な災害が発生するおそれがある場合、「暴風雪警報」を発表して、警戒を呼びかけます。最新の気象情報や雪の状況を、テレビ・ラジオやインターネットなどにより確認し、暴風雪が予想されているときは、無理をせずに出外は控えましょう。

■日常から暴風雪に備える

◆家の中で安全に過ごすために

- ・ 気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。
- ・ 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- ・ FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。

冬の地震災害にも備えを！

北海道はこれまでも、地震により多くの被害が発生していますが、冬に地震が発生した場合は、積雪や寒さなどにより、夏よりも被害が大きくなると言われています。

地震はいつ発生するか分かりません。冬に地震が発生しても被害を最小限にとどめるために、次のことに備えましょう。

①雪への備え

屋根に雪が多く積もっていると、地震の揺れで屋根から落雪することがあります。

また、急傾斜地ではなだれが発生しやすくなるため、地震が発生して避難する場合には、こうした場所に近づかないようにしましょう。

積雪や道路の凍結、吹雪などにより、避難所までの移動に時間がかかることがあります。避難所の場所と経路は事前に確認しておきましょう。



②火災への備え

冬はストーブなど暖房器具を使用していることが多いため、夏場より火災の危険が高くなります。

日頃から、暖房器具のそばには、転倒しやすいものや燃えやすいものを置かないようにしましょう。

また、暖房器具の近くに洗濯物を干すことも火災の原因になります。

停電が復旧する際に、電気製品のケーブルがショートして発火し、火災が発生することがあります。避難するときにはブレーカーを切ってから避難しましょう。

③寒さへの備え

地震によって電気やガスなどのライフラインがストップすることがあります。暖房器具が使えなくなりますので、避難中やその後の避難生活の寒さ対策が重要となります。防寒着、毛布、使い捨てカイロなどを用意しておきましょう。

また、「平成30年北海道胆振東部地震」では、大規模停電が発生し、屋内で小型発電機を使用したことで、一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しました。ポータブル石油ストーブなどを使用する場合には、一酸化炭素中毒への注意が必要です。こまめに換気をしながらの使用や、小型発電機は屋内では絶対に使用しないなど、取り扱いに注意しましょう。



◆止むを得ず車で外出するときは
・天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、牽引ロープなどを車に用意し、十分に燃料があることを確認しましょう。

◎札幌管区気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/index.html>



道路除排雪作業に

ご理解とご協力をお願いします!!



- ▶ 路上駐車をしないでください。
- ▶ 道路に雪を出さないでください。
- ▶ 路上に障害物を置かないでください。
- ▶ 作業中は除雪車に近寄らないでください。
- ▶ 降雪状況により除雪時間が変わる事があります。
- ▶ 暴風雪や大雪のときは、不要不急の外出を控えてください。



北海道開発局 * 北海道 * 北海道警察 * 秩父別町

◆お問い合わせ 役場建設課建設グループ 33-2111 (内線 94)

歩行型除雪機による事故を防ぎましょう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業を行ってください。

- ① 安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。
また、デッドマンクラッチの無効化は絶対にしない。
- ② 除雪機を使用する場合は、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近づけさせない。
- ③ 投雪口に詰まった雪を取り除く際には必ずエンジンを停止し、オーガやブロワの回転が停止したことを確認してから雪かき棒を使用して取り除く。
- ④ 除雪機を使用する際、特に後進時は足もとや周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用する。



お問い合わせ 除雪機安全協議会 (一般社団法人日本農業機械工業会内)

電話 03-3433-0415

<https://www.fjmma.or.jp/jyoankyo.html>



年末年始休業等のお知らせ

■ 役場

令和元年12月30日(月) 正午から
令和2年1月5日(日) まで

業務を休みます。

※休業中の、出生・死亡・婚姻などの戸籍に関する届出は日直の職員が受付します。【受付時間 午前9時〜午後4時】

◆ キッズスクエア ちっくる ◆

12月30日(月) から1月3日(金) まで

◎ 老人福祉センター

12月30日(月) 正午から1月5日(日) まで

◎ 道の駅(特産物展示館)

12月30日(月) から1月5日(日) まで

◎ デイサービスセンター

12月31日(火) から1月3日(金) まで

◎ 生涯学習センター

12月30日(月) から1月7日(火) まで

◎ ファミリースポーツセンター、図書館、郷土館、ふれあいプラザ、農産物加工センター

12月30日(月) から1月6日(月) まで

◎ 歯科診療所

12月28日(土) 正午から1月5日(日) まで

◎ 町立診療所

12月28日(土) から1月5日(日) まで

※秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆは無休です。

※観光体験牧場「めえーめえーランド」の冬期利用は、秩父別観光振興(有)にご連絡ください。(要予約) 電話 33-3833

《 年末年始のごみ収集・し尿処理について 》

- 12月31日(火) から1月3日(金) の期間は、ごみ収集を行いませんので、お間違いないようお願いいたします。
- 北空知衛生センター組合施設の休業期間は次のとおりです。
 - ◆ 可燃ごみ・生ごみ(直接搬入) 12月31日(火) から1月3日(金) まで
 - ◆ し尿処理(直接搬入) 12月31日(火) から1月5日(日) まで
- ※ 「し尿くみ取り」は、業者(深川清掃社)が12月28日(土) から1月8日(水) まで休業のため、1月9日(木) から業務を行います。

■ お問い合わせ：役場住民課総合窓口グループ 33-2111 (内線 42)

国道融雪施設利用者協議会が 道路功労者表彰を受けました

国道233号(市街地)沿いの融雪施設の利用者で作られる国道融雪施設利用者協議会が、歩道に植栽されたバラの手入れなど長年道路の環境美化活動に貢献したことが認められ、公益財団法人日本道路協会から道路功労者表彰を受けました。

同協議会は、国道沿いの歩道の環境整備を平成15年から行っており、過去には北海道みち百選にも選ばれた「ローズタウンちっぷべつルート233」の景観維持にご協力をいただいています。

